

岡崎市民大学

応募方法

- 受講対象** 岡崎市在住・在学・在勤のかた（未就学児は受講できません）
- 申込期限** 8月3日(金) 必着
- 申込方法** はがき(1枚で4人まで・代表者に○)に ①郵便番号 ②住所 ③氏名(ふりがな) ④年齢 ⑤電話番号 ⑥受講希望日(複数選択可)を記入し、下記あてに郵送してください。
●未就学児の託児、手話通訳・要約筆記を希望される方は、その旨も記入してください。

〒444-0059 岡崎市康生通西4丁目71番地 図書館交流プラザ 市民協働推進課「市民大学」係

QRコードでアクセス



スマホ用

- ※図書館交流プラザ窓口でも申し込みできます。
- ※あいち電子申請・届出システムからも申し込みできます。

- 講座の内容等は、都合により変更される場合があります。
- 講座当日、開催時間の2時間前に、岡崎市に特別警報、暴風警報が発令されている場合、講座は中止します。
- 中止の際、有料の講座の返金は致しません。
- 定員を超えた場合は抽選とし、当落にかかわらず全員にご連絡致します。

9月1日 土

岡崎市民会館 あおいホール 定員1,100名 受講料 ¥1,000/2講座 託児あり

「笑劇的国際コミュニケーション力」

●お笑い芸人 パックンマックン 氏 13:30~15:00 (90分)



「今、吾輩が徳川家康だったら」

●アーティスト・悪魔 デーモン閣下 氏 15:30~17:00 (90分)

10月13日 土

岡崎市図書館交流プラザ りぶらホール 定員292名 受講料 ¥500/2講座 託児あり

「岡崎よもやま話」

～家康さま やら お味噌さま! 様々な地元密着話が飛び出します!!～

●講談師 旭堂 鱗林 氏 13:30~15:00 (90分)



「ヨシダ、岡崎に立つ」

●フォトグラファー ヨシダ ナギ 氏 15:30~17:00 (90分)

岡崎市図書館交流プラザ 会議室301・302 定員174名 受講無料 10:00~11:30 (90分) 託児あり

9月8日 土

「子どもの文化としてのシャボン玉」

岡崎女子大学 教授 上田 信道 氏

9月15日 土

「『万葉集』 大伴家持の鷹の歌」

人間環境大学 教授 花井しおり 氏

9月22日 土

「アカルイミライ」

愛知産業大学 教授 伊藤 庸一郎 氏

9月29日 土

「江戸の夢2 —錦絵誕生物語 絵と歌と洒落の融合—」

愛知学泉短期大学 准教授 千賀 敬之 氏

市民会館 六供町字出崎15番地1

アクセス

- 名鉄東岡崎駅から徒歩20分 ●名鉄バス本町から徒歩5分
- 名鉄バス籠田公園前から徒歩5分

※駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。満車の場合は籠田公園地下駐車場(3時間無料)をご利用ください。

図書館交流プラザ 康生通西4丁目71番地

アクセス

- 名鉄 東岡崎駅から、徒歩20分 (バスの場合) 名鉄バス「岡崎拠点快速バス(岡崎駅・市民病院線)」又は、「日名町行き(魚町・康生町経由)」で「図書館交流プラザ」バス停下車
- 名鉄 岡崎公園前駅、愛知環状鉄道中岡崎駅より (徒歩の場合) 北東へ徒歩約15分 (バスの場合) まちバス「東西ルート」で「図書館交流プラザ」バス停下車

9月1日 岡崎市民会館 あおいホール

「笑劇的国際コミュニケーション力」

日米の文化的な違いを例に、外国の方とどう交流すればよいか。そしてコミュニケーションの大切さ、コツなどをお伝えします。

お笑い芸人 **パクンマクン氏** 13:30~15:00 (90分)

1997年に共通の知人の紹介で知り合い、パクンマクンを結成。日米お笑いコンビのバイオニア。結成21年。「爆笑オンエアバトル」で頭角を現し、「ジャスト」でお茶の間に浸透。現在は情報番組や英語にまつわる教育バラエティをはじめ、テレビやラジオ、イベントで活躍。2003年にはラスベガスで、2007年にはハリウッドで英語漫才に挑戦。成功をおさめた。講演実績は10年以上。



「今、吾輩が徳川家康だったら」

アートを軸に、報道、教育、環境、国際など遍く媒体で「ご意見番」として活動、人間界での生い立ちでも稀有で独特な体験をしてきた閣下。「未来」を考える時の「今」肝要なことについて「家康」の観点で語る予定です。

アーティスト・悪魔 **デーモン閣下氏** 15:30~17:00 (90分)

35年前ロックバンドの姿を借りた悪魔の集団「聖飢魔II」の説法・謔方として現世に侵寇。以後「芸術・娯楽の創作演出、表現」「世情評論」等、遍く浮世媒体にて長期蔓延。魔暦12(10)、世界22カ国で大教典を發布し大陸間往来黒ミサ行脚。和の伝統芸能との共作を30年超展開。純邦楽器と朗読劇の新芸能を追求する継続公演「デーモン閣下の邦楽維新Collaboration」は19年目で公演数77公演を数え、上海万博では「文化交流大使」も執務。昨年春のRock系「EXISTENCE」秋のUnplugged系「うただま」、2作の音楽アルバムを発表。本年は監修書籍「みんなの相撲大全」発刊。TBS-TV「ひるおび！」(毎水)に出演。広島県がん検診啓発特使、早稲田大学相撲部特別参加(ともに7期目)。



10月13日 岡崎市図書館交流プラザ りぶらホール

「岡崎よもやま話」

～家康さま やら お味噌さま！ 様々な地元密着話が飛び出します!!～

400年以上の歴史がある話芸・講談。「講談って難しい？ 講談と落語の違いは何？」と様々なご質問があると思いますが、とっても楽しく伝統話芸「講談」にふれて頂きます。愛知県各地の話題を取り入れた「味噌物語」「芸どころ名古屋」「最年少プロ棋士藤井聡太物語」など、地元密着取材の講談を数々手掛けておりますが、今回はどんなお話が飛び出すのか！ 力いっぱい90分。ぜひ、来てちょ～よ!!!

講談師 **旭堂 鱗林氏** 13:30~15:00 (90分)

愛知県内の短期大学を卒業後、幼稚園教諭に。その後、プライダルコーディネーターを経験。1999年東海ラジオレポートドライバーとして、タレント活動をスタート。(当時は古池真由美)以降、東海地方を中心にテレビ・ラジオ出演、司会業等を務める。2006年上方講談師、旭堂南鱗(きょくどうなんりん)の講談道場に通う。3年後には南鱗一門として認められ、鱗の一字が与えられ古池鱗林としてタレント・講談師としての活動を始める。2017年大阪の講談協会に所属。旭堂一門となり、旭堂鱗林を名乗る。大阪、名古屋を往来し、講談修業に励んでいる。なみはや講談協会、関西演芸協会所属



「ヨシダ、岡崎に立つ」

TVや雑誌などメディアで一躍注目を浴びたフォトグラファーヨシダナギがアフリカの大地での珍エピソードや少数民族の裏話を携えて、岡崎に初上陸。

フォトグラファー **ヨシダ ナギ氏** 15:30~17:00 (90分)

1986年生まれ、フォトグラファー。独学で写真を学び、2009年より単身アフリカへ。以来、アフリカをはじめとする世界中の少数民族を撮影、発表。唯一無二の色彩と直感的な生き方が評価され、2017年には日経ビジネス誌で「次代を創る100人」、雑誌PEN「Penクリエイター・アワード 2017」に選出される。また同年には、講談社出版文化賞 写真賞を受賞。近著には、写真集「SURI COLLECTION」(いろは出版)、紀行本「ヨシダ、裸でアフリカをゆく」(扶桑社)、エッセイ「ヨシダナギの拾われる力」(CCCメディアハウス)、BEST作品集「HEROES」(ライツ社)がある。



岡崎市図書館交流プラザ 会議室301・302

9月8日 「子どもの文化としてのシャボン玉」

子どもの間でシャボン玉遊びが一般化するのには明治時代以降のことですが、すでに江戸時代には「さぼん玉売り」という商売がありました。また、山東京伝の黄表紙本にも天の神様がシャボン玉のようなものを吹いて赤ん坊に魂を吹き込むというストーリーがありました。童謡「シャボン玉」の「生まれて すぐに／こわれて消えた」という一節は、乳幼児の死亡率が高かったことの反映だと言われています。今回の講座ではこのような視点からシャボン玉について考えます。

岡崎女子大学 教授 **上田 信道氏** 10:00~11:30 (90分)

専門分野は日本児童文学、日本児童文化史。大阪教育大学大学院教育学研究科修了。大阪国際児童文学館・岡崎女子短期大学などを経て現在に至る。主な著書に「名作童謡ふしぎ物語」(創元社)、「日本昔噺」(校訂・解説 平凡社東洋文庫)「幼年雑誌 復刻版」(監修・解説 柏木書房)など。テレビの教育バラエティでも講師を務める。

9月15日 「『万葉集』 大伴家持の鷹の歌」

『万葉集』は、奈良時代に編纂された現存する最古の歌集。『万葉集』の最終的な編纂者と考えられる大伴家持は、越中国の国守(現在でいうと富山県知事)として、国庁(今の県庁)のあった高岡市に赴任しました。そこで、家持は鷹狩りに教育された「大黒」という鷹を飼っていたのですが、鷹の飼育係があることが家持のお気に入り「大黒」を逃がしてしまいました。その怒りなどを詠み込んだ少し趣の異なる万葉歌を、今回の講演では読んでみたいと思います。

人間環境大学 教授 **花井しおり氏** 10:00~11:30 (90分)

奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了。奈良女子大学博士(文学)。平成18年4月人間環境大学人間環境学部講師、平成21年4月同学部准教授を経て、平成29年4月より同学部教授。専門は8世紀を中心とする古代前期の日本文学であり、近年では岡崎市をはじめとする、「三河国」と万葉集との関わりにも考察をひろげている。平成28年度からは大府市文化財保護委員を務める。

9月22日 「アカルイミライ」

最近よく耳にするAIという言葉、あなたはどんなイメージをお持ちでしょうか。声をかけたらあなたの代わりに買い物、スイーツの切り替え、メール作成をしてくれるもの……。今回の講演では従来のAIのイメージを変える、一人ひとりの生活にそっと寄り添う「やさしいAI」についてこのみち25年のAI職人がお話しいたします。

愛知産業大学 教授 **伊藤 庸一郎氏** 10:00~11:30 (90分)

愛知産業大学造形学部デザイン学科教授、博士(工学)。専門はAI(機械学習)、人間中心デザイン(HCD)、プロダクトデザイン。(株)realis代表取締役。自身の開発したAI「Thinkeye」が次世代AIプラットフォームとして高く評価され、現在国内の有名企業数十社と共同事業企画が進行中。

9月29日 「江戸の夢2 ―錦絵誕生物語 絵と歌と洒落の融合―」

東錦絵の誕生は、日本絵画史上でのエポック・メイキングにとどまらず、世界の絵画史の上でも革命的な出来事であった。私は、その革命を成し遂げた鈴木春信と彼を取り巻く人々に、三つの力の融合があったとみている。一つは、大和絵の技。二つ目は、大和歌の教養。三つめは、あそび心(粋な洒落心)。今回は、大和絵師を標榜した三人の浮世絵師、菱川師宣、西川祐信、鈴木春信などの作品を中心に味わっていききたい。

愛知学泉短期大学 准教授 **千賀 敬之氏** 10:00~11:30 (90分)

愛知学泉短期大学准教授。現在、愛知学泉大学・愛知学泉短期大学図書館副館長。専門は、日本語教育・日本文化研究。愛知県国際博推進局(愛知万博担当部局)で、企画・広報・海外の業務に携わり、愛知万博登録承認申請のため、知事のフランス・パリ渡航に随行。複数の愛知県立高校で教頭・副校長を勤め、前職は、県立西尾東高等学校校長。